

Main racing program table with columns for race numbers (18, 17, 16, 15, 14, 13, 12, 11, 10, 9, 8, 7, 6, 5, 4, 3, 2, 1), race names (e.g., ヴェラヴァアルスター, レッドロケット), jockeys, trainers, and various statistics.

東京 11 発走 15:45

馬主名 (Owner names) and 馬名 (Horse names) for the races.

馬主名 (Owner names) and 馬名 (Horse names) for the races.

馬主名 (Owner names) and 馬名 (Horse names) for the races.

馬主名 (Owner names) and 馬名 (Horse names) for the races.

馬主名 (Owner names) and 馬名 (Horse names) for the races.

馬主名 (Owner names) and 馬名 (Horse names) for the races.

馬主名 (Owner names) and 馬名 (Horse names) for the races.

馬主名 (Owner names) and 馬名 (Horse names) for the races.

馬主名 (Owner names) and 馬名 (Horse names) for the races.

Analysis section titled '本紙の見解' (This paper's opinion) and '決め手魅力のライジエール' (Deciding horse's charm of Rajieer). Includes '展開' (Development) and 'ポイント' (Points) sections.

グリーンチャンネル解説者
黒津 紳一
結果的に出遅れたのが、極め痛かった前回は、向きの流れで脚を余さず、十分に示したカカドウ。この目標に態勢万全の息の長い末脚を生かせる

Table with 4 columns and 8 rows of horse race data.

7 ミュゼダルタニアン(着なら)
高市師前回は硬い馬場を気にした様子。先週の追い切りで鞍上には感触を掴んでもらったし、直前の動きも上々。大跳びで広いコース向きは間違いなく、重賞でも好レース可能

東京 TMイチ推し ⑧レーヴミストラル

Table with 11R and 12R race details including horse names, jockeys, and odds.

11 ブラックバゴ 美坂 助手 54.5 39.1 12.7 馬なり先
19 美坂助手 598 438 144馬なり 22 美坂助手 574 432 151一杯道併
26 美坂助手 558 409 126馬なり 29 美坂助手 548 401 136一杯道併

11R馬番連勝

Table showing race results for 11R with columns for horse number and race number.

東京芝2400m

Table with race results for 2400m including horse names and jockeys.

⑬カカドゥ

馬力型が生きているというイメージ。持続力が伸びる展開なら、馬サハヤドリム(毎れぬ)の活躍を期待

3 タンダアレ南W箱 68.8 54.0 39.3 13.1 ⑩強めに併
22 美坂助手 570 429 140馬なり 29 美坂助手 533 393 129馬なり併

4 レッドライゼェル 美坂 柴善 55.3 40.3 12.9 馬なり併
29 南BW箱柴田善 69.7 53.6 39.6 13.1 ⑩馬なり併

6 ヴェラヴァ南W箱 69.6 53.9 40.5 13.5 ⑩強めに遅
8 南BW箱助手 71.0 54.7 41.4 14.6 ⑩馬なり併

8 レーヴミス栗丸良 ⑨ 99.1 65.8 51.8 38.6 12.3 ⑥一杯道併
22 栗丸良 田 87.9 71.2 55.4 39.8 11.9 ⑦馬なり遅

10 トーセン南W箱 69.5 53.7 38.9 13.2 ⑩馬なり併
23 南BW箱助手 70.2 56.8 42.0 14.6 ⑥馬なり併

16 南BW箱助手 ⑧ 81.0 65.2 52.1 39.5 13.6 ⑦馬なり併

13 カカドゥ 南W箱 70.7 55.4 40.7 13.8 ②馬なり併
9 南BW箱助手 72.4 56.5 41.3 13.6 ⑥馬なり併

14 ビクトリーミドル 栗坂 助手 56.2 41.0 12.9 一杯道併
29 栗坂助手 558 410 133一杯道併

17 センチュリ南W箱 ⑧ 85.8 69.5 54.3 40.1 13.2 ⑦一杯道併
23 南BW箱助手 67.2 50.7 37.2 11.9 ⑤馬なり併

16 マサハヤドリ栗丸良 ⑧ 85.8 68.4 52.4 37.7 11.7 ⑧一杯道併
22 栗丸良 田 83.2 66.1 51.6 38.0 12.3 ⑨強めに遅

17 ストレレンジョウ 美坂 柴山 57.0 42.3 14.5 強めに併
22 南BW箱助手 63.0 48.6 35.7 12.1 ⑤一杯道併

11 ウェスターランド 栗坂 助手 54.2 39.6 12.9 馬なり先
22 栗坂助手 555 406 128馬なり併 26 栗坂助手 571 419 138馬なり併

18 トーセン南W箱 52.6 38.6 12.9 ③馬なり併
19 南BW箱助手 55.7 40.9 13.9 ③馬なり併

17 ストレレンジョウ 美坂 柴山 57.0 42.3 14.5 強めに併
22 南BW箱助手 63.0 48.6 35.7 12.1 ⑤一杯道併

10 トーセン南W箱 69.5 53.7 38.9 13.2 ⑩馬なり併
23 南BW箱助手 70.2 56.8 42.0 14.6 ⑥馬なり併

11 ウェスターランド 栗坂 助手 54.2 39.6 12.9 馬なり先
22 栗坂助手 555 406 128馬なり併 26 栗坂助手 571 419 138馬なり併

Table with columns for horse number, jockey, and race number, used for race analysis.

日刊競馬ホームページ

http://www.nikkankeiba.co.jp

Table with columns for year, rank, name, and other details for a list of horses.

Large table with columns for horse number and various performance metrics.



大川浩史

データ室の補足
 デイブインバクト産駒は青葉賞(1234)で、前走①着なら「1210」。...ということは『データ室』に書いてある通りだが、その(前走①着だった)4頭の出走は、すべて芝二千二百の500万だった。
 デイブインバクト産駒が3歳になった2011年以降、前走で芝二千二百の500万を勝



編集長の印

メジロマックイン、ライスシャワーとともに2勝した約20年前の天皇賞(春)のレコードは3分17秒1だった。
 97年のマノトップガンがそれを2.7秒も塗り替えて3分14秒4。そして06年デイブインバクトが3分13秒4。
 芝状態の良化も重なり、3200mの記録は約20年間に『3.7秒』も短縮されている。

同様に、約20年前は3分04秒4がレコードだった菊花賞3000mも、昨秋は3分01秒0。3秒以上も速くなった。
 馬の進歩もあるが、東京2400mのジャパンCは30年以上も前の89年に2分22秒2(現在は2分22秒1)だった。
 京都の芝の高速化は、12年ピートブラックが3分13秒8。ほかにも3分14秒台が10年間に3回も出現するほど進んでいる。この馬場の変化が大きい。

3200mのG1は底力とスタミナがなければ勝てない。だが、京都は「速い時計」で乗り切らないと通用しない。最高持ち時計はウインバリア

っていた馬は「1310」。デイブインバクト産駒でなくとも二千二百の500万勝ち」という馬は有力だが、それがデイブインバクト産駒ならかなり信頼できる。
 青葉賞①②着のデイブインバクト産駒3頭中2頭は重賞初出走(もう1頭は重賞2回)。また、前走で芝二千以上の500万を勝った藤沢和既舎の馬は(重賞)青葉賞(3101)。
 前走で二千二百の500万を勝ち、重賞初出走のレッドライゼル(藤沢和既舎)は縦横斜め、どこからみても有力だ。

シオンの3分14秒8(12年の③着)。3分15秒台がゴールドシップ、ホッコーブレヴ、キズナなど5頭いるが、これを短縮する必要はあるだろう。
 ハイペースでなくとも、近年は「前半1分37秒台―後半1分37秒台」の3分14秒台が平均レベルの流れである。
 若い馬の方が時計短縮が可能ながが多い。菊花賞を3分01秒1の4歳サウンズオプアースは、残る200mに12秒0を足して3分13秒台前半になる。

机上の時計の計算は、他場では無意味なことが多いが、この高速の京都では、空論でも奇想でもないケースが多い。
 サウンズオプアースの菊花賞はハロン平均(12秒07)。前回の日経賞2500mは(12秒04)である。3200mだと、3分12秒台に相当する数値を示している。
 4歳アドマイヤデウスは、前回の2500mを2分30秒2。有馬記念でも史上3位に相当する快時計であり、ハロン平均(12・016)もし、3200mの京都を同じペースで乗り切るなら、「3分12秒26」となる。不可能ではないことは、現にサウンズオプが示している。(柏木)



小木曾大祐

1戦ごと成長を見せ、強さを増している好素質馬がそろって来た①Rの青葉賞。なかでも注目目はレッドライゼル。
 初戦からの3戦とは、馬が変わったかのような強さを見せて2連勝。前々走は②着馬が、前走は断然1番人気のグレイトローンを抜けて出走したところを強引に勝負を引っくり返す未脚での圧勝劇。この馬の凄さはそれだけではなく、中山の直線ではまだギアを1つ残していそうでした。
 調教ではこの厩舎にしては珍しく追走から外に併せてきたように、普通の調整ではもう物足りないというところ。精神的な成長も見せ、この1戦だけではなく、ダービーに繋がる強い競馬を期待しています。

バックナンバーの問い合わせ
 中央・公営版ともに電話(03)3493-4916、営業部あて月々木曜にお願いします。
 なお、バックナンバーは一部二百円、数に限りがあり、売り切れの場合は御容赦下さい。



「ヨシカワさんがね、どんなに想像力をはたらかしてもだよ、おれのこのくやしきはわからないと思う。
 おれはね、このくやしきだけは自分ひとりで持って、あの世まで持って行く。
 だからヨシカワさん、書きたいだろうけど、おれのこともくやしきのことも、ぜったいに書かないでほしいんだ。
 書かれると、なんだかき、おれにくやしきが、軽くなっちゃうような気がするんだわさ」と生産馬が青葉賞で惜しくもダービー出走権を取れなかったのを口にした牧場主がいた。彼は5年前に他界したが、あ

タイムズ

- ◎第20回NHKマイルC登録馬◎
- ☆優先出走馬☆
- ①アルマイオリ
- ②グランシルク
- ③ヤマカツエース
- ☆取得賞金順☆
- ④タガノアザガル
- ⑤アルビアーノ
- ⑥クアンチャーレ
- ⑦ヤングマンパワー
- ⑧クラリテシユカイ
- ⑨ニシノラッシュ
- ⑩フミノムーン
- ⑪マテノロハビネス
- ⑫ミゼスルタン
- ⑬ダノメジャー
- ⑭クールホタルビ
- ⑮コスモナインボール
- ⑯レンジングランド
- ⑰アヴニールマルシェ
- ⑱テンダリーヴォイス
- ⑳ナイトフォックス
- ㉑ケツアルテナンゴ
- ㉒ジャストドゥイニング
- ㉓ワキノヒビキ
- ㉔ロードフェリチェ
- ㉕アンビシャス・スキースクール
- ダイワエクスパート、ダッシュ、ブルドッグボス、マルターズアボジー *登録30頭(フル18頭)

の世でも彼は、そのくやしさを消せずにいるだろうと私は思ったりする。
 私はずいぶん競走馬の生産地を訪ね歩いてからよく知っているのだが、常連のようにダービー出走をしている牧場はともかく、普通の牧場は、生産馬のダービー出走をひそかに願って、日々の作業に励んでいるものである。
 そのことが思い浮かぶと、青葉賞のゲートに出走馬が入りはじめると、私は、特に特別な緊張というか、興奮というか、「青葉賞というレース、好きなんだよなあ」とドキドキするのだ。
 柴田善臣とレッドライゼルの2勝が目に残っている。タンタアレグリアとブラックバゴへの馬単2点。